

社会福祉士実習における学習項目と参加・体験できる内容との関連づけ

社会福祉士の実習で学ぶべき事として、以下のような項目（学習項目）が考えられます。

1. 下の各学習項目について、自分の施設や機関の業務を振り返って、学習が可能なものの番号に○をつけてください。
2. ○をつけたそれぞれの項目について、その学習を可能にする実習での具体的な参加・体験内容あるいは指導方法を挙げてください（「資料を見ながら職員による口頭説明」といったものでもOKです）。

I 施設・機関とその利用者について学ぶ

- 1) 施設利用者の1日の生活の流れについて知る

- 2) 来談者や利用者について知る（ニーズ把握、利用者理解）

- 3) 利用者の現在および過去の家族関係や社会関係について知る（利用者理解）

- 4) 施設や機関の所在地における地域性や住民の意識について学ぶ

- 5) その他

II 職員とその仕事内容について学ぶ

- 1) 機関・施設に所属する各職種とその業務および職種間の連携・チームワークについて学ぶ

- 2) 1日の業務の流れについて学ぶ

3) ケース・カンファレンスの実際を学ぶ

--

4) 毎日あるいは定期的に行われる職員会議の実際を学ぶ

--

5) インテーク面接、入・退所業務、各種手続きについて学ぶ

--

6) フェイスシートやケース記録の作成について学ぶ

--

7) その他

--

Ⅲ 利用者の生活援助（QOLの維持・向上のための取り組み）について学ぶ

1) 利用者とのコミュニケーションについて学ぶ

（食事、作業等日常の介助場面や直接援助場面等への参加や取り組みのなかで）

--

2) 家族へのかかわりや援助の実際を学ぶ

--

3) 家庭訪問や送迎等の目的や実際を学ぶ

--

4) 援助計画・ケアプランの作成について学ぶ

--

5) 行事やイベント、レクリエーションなどの企画・運営の実際について学ぶ

6) 機関等におけるサービス利用に関する相談業務の実際を学ぶ

7) 施設等における日常的な生活相談等の相談業務の実際を学ぶ

8) 利用者の金銭管理、財産管理等について学ぶ

9) 利用者の趣味や買い物等の私的ニーズへの支援の実際を学ぶ

10) モニタリングや、終結（退所）したケースへのアフターケアについて学ぶ

11) その他

IV 地域や他機関との関係について学ぶ

1) 実習先機関・施設と他機関・他施設との連携の実際を学ぶ

2) ボランティア（団体）との関係やボランティア養成・支援等の実際を学ぶ

3) 他職種や民生委員、地域住民との連携の実際を学ぶ

--

4) 地域における住民参加のプログラム（福祉教育、子育て支援、介護教室等）の企画・立案・実施等について学ぶ

--

5) その他

--

V 機関・施設の事業内容・運営管理について学ぶ

1) 実習先機関・施設の役割、また事業内容・方法等について学ぶ

--

2) 実習先機関・施設における様々な業務記録（種類と目的、書式等）について学ぶ

--

3) 利用者や家族からの苦情への対応について学ぶ

--

4) その他

--